

第1回進路希望調査を経て

今年度、初めてということもあり、ゆっくり保護者の方とも話してもらえるようにと思い、例年以上の期間を取って第1回進路希望調査を取りました。皆さん、しっかり自分の進路を考えてみたり、話したりはできたでしょうか？いざ、書いてみると疑問もたくさん出てきたのではないのでしょうか。

今号では、進路希望調査を書くにあたって、出てきた質問の1つである、公立高校の選抜方法の違いについて、そして受験勉強に対してのアドバイスについて掲載します。

これについてはⅠで

■第1表 進学希望用記入欄

	コード番号	希望校	学科	コース名	該当するものを○で囲んでください 希望が公立なら									
					前期選抜					中期選抜				
第1希望					A1	A2	B	C	統	1 願位	2 願位	2 志望	統	
第2希望					A1	A2	B	C	統	1 願位	2 願位	2 志望	統	
第3希望					A1	A2	B	C	統	1 願位	2 願位	2 志望	統	
第4希望					A1	A2	B	C	統	1 願位	2 願位	2 志望	統	
第5希望					A1	A2	B	C	統	1 願位	2 願位	2 志望	統	

(* A方式の場合は、A1とA2)

これについてはⅡで

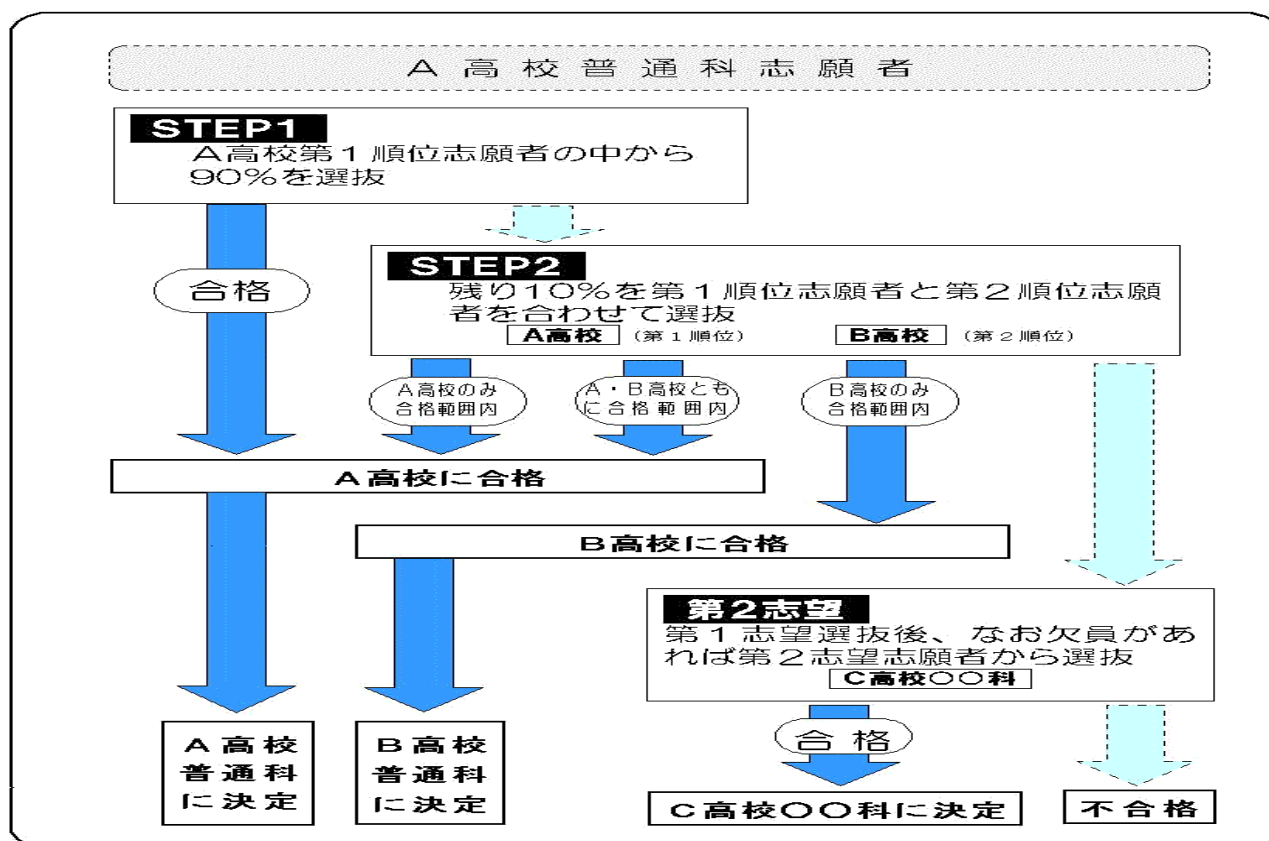
Ⅰ 公立の前期選抜の選抜方法の違い

・A、B、Cの3つの方式の中から、各高校が方式及び検査項目を定めて実施。

A方式 (学力検査実施) ※A1とA2では、それぞれの配点が違います。	・共通学力検査(国語 数学 英語) または高校が独自に作成する学力検査の中から合わせて5教科以内 ・報告書 ・面接、作文(小論文)のいずれか1項目または両方 ・活動実績報告書(学校が選択する項目)
B方式 (学力検査なし)	・面接 ・作文(小論文) ・報告書 ・活動実績報告書
C方式 (学力検査と実技検査)	・共通学力検査(国語 数学 英語) または高校が独自に作成する学力検査の中から合わせて5教科以内 ・報告書 ・面接、作文(小論文)のいずれか1項目または両方 ・実技検査 ・活動実績報告書(学校が選択する項目)

・選抜方法は、各高校(学科ごと)が、1つまたは2つの方式を選択します。

Ⅱ 中期選抜の志望の順位付け、選抜方法



Ⅲ 1 学期期末考査を経て

「終わったぁ、やっと遊べるぅ。」・・・本当ですか？

今回のテストの復習はしましたか？わからなかったり、できなかったりしたところ置き去りにしていませんか？課題提出さえできていればもう終わったし良いかぁ、と考えていませんか？

その姿勢にはちょっと賛成はしかねます。実は受験生にとっては、テストは終わった後からが勝負なのです。自分ができている部分とできていない部分を計るのがテストです。では、できていない部分はしたらよいか、しっかり復習して自分のものにすることが大事です。面倒くさいかもしれませんが、それを繰り返して自分のものにしていくことが受験勉強へとつながりますし、自分のレベルを確実に引き上げてくれます。小さな綻びがたまっていって受験直前にわからないことだらけになる前にここは一つ、

だまされた、と思って復習し直してみよう。

結果は必ず、受験前の自分に返ってきます！！

今回の進路希望調査を基に、三者懇談会などで、保護者の方とも一緒に皆さんの進路について考えていきましょう。